

ア. 地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業

【令和7年度】

事業名	波佐見町・大学連携「子育て・親育ち講座」
連携先の組織名称	波佐見町役場 (担当部署：子ども・健康保険課子育て支援班)
本学の対応組織	地域連携推進委員会 (担当：委員会代表教員、総務・会計課)
地域課題のテーマ	波佐見町の子育てや家庭教育の支援と地域教育力の向上
課題解決に向けた 本学への具体的な 要望事項	子育て中の方、これから出産する方、家庭教育や子育てについて学びたい方を対象とした講座の実施。 【令和7年度 波佐見町の現状】 ①早期より保育所に預けて仕事をしている家庭が増えており、支援センター利用の保護者の入れ替わりが早い。(1年～1年半のサイクルで利用者が変わっている) によって、年度毎に相談内容も様変わりする。 ②父親の子育て参加促進を図りたい ③交通事情や子どもの預け先が無く、講座を受講したくても出来ない。
課題解決に向けた 設定目標	①早期より復職しているため、食事(栄養)面の不安解消の一助となるべく、乳幼児期の栄養についての理解を深め、栄養価が高く、バランスの取れたレシピや時短の調理方法等を学べる場とする。 ②子どもとの触れ合い活動(演習)を含めた父親参加型の講座を実施し、父親が子育てに参加しやすい場を作る。 ③支援センターを利用し、子どもを預けて保護者同士・センター職員との交流を持つ事で、悩み解消の一助となるよう参加を促す広報活動を役場と共に行っていく。
課題解決に向けて 実施する取組内容	連携講座「子育て・親育ち講座」の開催 第1回：令和7年8月9日(土) 第1部「子どもの運動発達と体を動かす遊びについて」 第2部「親子で一緒に運動遊び！」 ※子どもとの触れ合い活動(演習)を含めた父親参加型講座 第2回：令和7年9月9日(火) 第1・2部「子どものための熱中症予防講座～暑い夏を乗りこえよう～」 第3回：令和7年10月10日(金) 第1部「乳幼児期について知ろう！(仮)」 第2部「乳幼児の栄養実習編(仮)」 職員向け講座「5歳児健診に対応した取組み(仮)」の開催 5歳児健診に対応する職員に対し、心構えや健診内容の取組みについて(仮)
相手先と本学との 協議体制と協議実績	連携協議会(年2回実施) ①事前協議：令和7年5月29日(木) ②連携講座後報告会及び次年度協議：令和7年12月予定
地域へのフィード バック体制	本学にて事業報告書を作成し、波佐見町へ提出。本学HPや波佐見町広報誌等を通じて地域に発信(フィードバック)する。
事業の評価体制	各講座ごとに参加者アンケートを実施、結果を事後報告会にて共有し、講座についての評価(意見や講評)を波佐見町から受ける。評価(意見や講評)は地域連携事業推進委員会にて共有し、次年度の連携事業につなげる。